

オンラインシンポジウム

金融経済教育と 資産形成の未来

～新型コロナウイルスの影響を踏まえて～

参加費無料
事前申込制

【日時】 6月20日(土) 14:00～17:00

【参加方法】 本シンポジウムは、「Zoom」を用いたオンライン配信で開催します。申込フォームからご登録いただいた方に、オンライン参加用のリンクをお送りいたします。
(URL) <https://supportoffice.jp/fsa2020/>

【定員】 1,000名 (先着順)

プログラム

【基調対談】 金融経済教育と資産形成の未来

【投資座談会】 長期・積立・分散投資は今後も有効か？

【パネルディスカッション】

リテールビジネスの未来と利用者に求められる準備

【パネルディスカッション】 金融経済教育の実践と課題

主催：金融庁

総合司会 岸田 彩加氏

14:00 ~ 14:05 オープニング

14:05 ~ 14:35

【基調対談】金融経済教育と資産形成の未来

新型コロナウイルスにより様々な影響が生じている中、今後の金融経済教育と資産形成を考える上で重要な論点について、安田洋祐氏（大阪大学経済学部准教授）の司会のもと、若田部昌澄氏（日本銀行副総裁）と遠藤金融庁長官が対談します。



若田部昌澄氏



遠藤金融庁長官



安田洋祐氏

14:40 ~ 15:10

【投資座談会】長期・積立・分散投資は今後も有効か？

株式相場が不安定な時の心構え、経済面での不安が生じた際の考え方などについて、経済コラムニストの大江英樹氏、投資プロガーの虫とり小僧さん、吊られた男さんと、それぞれの経験も踏まえて考えていきます。



大江英樹氏

15:15 ~ 16:00

【パネルディスカッション】リテールビジネスの未来と利用者に求められる準備

資産形成をはじめ、金融サービスの選択肢が広がる中、利用者の側でも金融リテラシーを身に付けることが重要になっています。金融商品の購入の際にどのようなことがポイントになるか、利用者に求められる準備やリテールビジネスのあり方について議論します。

- （パネリスト） 島田 知保 氏（専門誌「投資信託事情」発行人兼編集長）
 伊藤 宏一 氏（千葉商科大学 人間社会学部教授 / 日本FP協会 専務理事）
 田原 泰雅 氏（金融庁 総合政策局総合政策課長）
 （モデレーター）北澤 千秋 氏（株式会社QUICK 専務執行役員リサーチ本部主幹）

16:10 ~ 17:00

【パネルディスカッション】金融経済教育の実践と課題

新型コロナウイルスの影響により社会不安が生じている中、金融経済教育を進める上でどのような課題があるでしょうか。金融経済教育に携わる有識者により、これまでの取組みと今後の課題について、パネルディスカッションを行います。

- （パネリスト） 西村 隆男 氏（横浜国立大学 名誉教授）
 村上 恵子 氏（県立広島大学 経営情報学部教授）
 中川 忍 氏（埼玉大学 経済学部教授）
 森永 康平 氏（株式会社マネネ CEO / 経済アナリスト）
 （モデレーター）佐藤 雅之 氏（金融庁 総合政策局総合政策課総合政策管理官）